

## 「翔んでいる！埼玉」



埼玉県病院薬剤師会会長  
町田 充 Mitsuru MACHIDA

みなさん、「翔んで埼玉～琵琶湖より愛をこめて～」をご覧になりましたか？  
魔夜峰央氏による漫画<sup>\*1</sup>の実写版です。我が埼玉県が、全国区となり数多くの話題を呼び、改めて「ださい！」と言われながらも、知名度を確実的に獲得した映画です。

その埼玉県に、第14代の会長に選定承認されてから、「第2期政権」に突入しました。  
当会の事業計画は「魅力ある病院薬剤師会」で、前年度からの【継続】計画となります。  
会長になった年は、コロナ禍であり、十分な会運営ができませんでしたが・・・  
そのような中でも！当会の生涯研修センター<sup>\*2</sup>は、8つの専門領域からなるバラエティに富んだセンターで、コロナ禍であっても、年間40回以上の研修会と多くの生涯認定薬剤師を輩出することができ、「魅力ある病院薬剤師会」を実現できました。

さらなる「魅力アップ」のために、既存の組織に5つの新委員会を誕生させました。これまで、4つの委員会（総務・広報・薬事運営・実習教育）と生涯研修センターに加えて、「時代に沿った」委員会を追加しました。当会の屋台骨である委員会活動の「見える化」を提唱し続けています。

<新規委員会> ①災害・救急委員会 ②中小病院・診療所委員会 ③地域連携委員会  
④インシデント・アクシデント委員会 ⑤感染対策委員会

また、「生涯研修センター」の名称を「埼玉県病院薬剤師会生涯研修センター」→「埼玉県薬剤師生涯研修センター」と変更し、埼玉県内のすべての薬剤師の生涯研修に取り組むことにしました。当然、埼玉県薬剤師会と共に取り組んでいきます。

また、「埼玉県地域保健医療計画（第8次）令和6年度（2024年度）から令和11年度（2029年度）まで（6年間）」内には、今回、病院薬剤師の記載はありませんでしたが、この先、「埼玉県保健医療部薬務課」からの声かけや協働作業が実現するでしょう。

最後に、「日本病院薬剤師会関東ブロック第54回大会」は、埼玉県大宮で開催されます。

また、「第57回日本薬剤師会学術大会」も埼玉県さいたま市での開催であります。是非、埼玉県に足を運んでください！

お互いの学会のテーマは「彩」を用いています。

- ・関東ブロックは、「彩 IRODORI（いろどり）」。
- ・日本薬剤師会は、「彩」。

これからの埼玉県を楽しみに!! 懇親会は、鉄道の町「大宮」の「鉄道博物館」が会場予定!! 乞うご期待を!!

\*1: 『花とゆめ』（白泉社）1982年冬の別冊、1983年春の別冊・夏の別冊に3回に分けて連載。

\*2: 全国の病院薬剤師会としては例のない独自の生涯研修制度を所持し、薬剤師認定制度認証機構（CPC）の認証を得たプロバイダー（G15）である。

